

# 新公会計 NEWS <号外>

平成 29 年 11 月から 3 回にわたって、平成 28 年度の財務諸表の内容を中心にお伝えしてきましたが、今回は号外として、大阪府会計局の職員が新公会計制度について広く PR すべく参加した 2 つのイベントについてご紹介します。

- ①新公会計制度推進シンポジウム 2017～「分析」「活用」から始める自治体マネジメント～  
 日時：平成 29 年 11 月 7 日（火）  
 場所：日暮里サニーホール（東京都荒川区）  
 主催：新公会計制度普及促進連絡会議（以下「普及促進連絡会議」(※)）
- ②平成 29 年度地方公会計研修 ～公会計の活用等について～  
 日時：平成 30 年 2 月 14 日（水）  
 場所：公益財団法人 大阪府市町村振興協会 大ホール（大阪府新別館南館 5 階）  
 主催：大阪府総務部市町村課

## ①新公会計制度推進シンポジウム 2017 ～「分析」「活用」から始める自治体マネジメント～

昨年 11 月 7 日（火）に、「新公会計制度推進シンポジウム 2017～「分析」「活用」から始める自治体マネジメント～」を東京都荒川区で開催しました。

本シンポジウムは、普及促進連絡会議の活動の一環として、構成 17 団体の連携により実施したものです。

当日は、有限責任あずさ監査法人の中川美雪氏をコメンテーターにお迎えし、普及促進連絡会議メンバーである東京都、大阪府、東京都町田市、荒川区より現場からの報告を行いました。参加人員は、全国の自治体関係者など 289 名に上りました。

大阪府では、今後とも普及促進連絡会議メンバーとの連携を図りつつ、各自治体における取組の情報発信等を続けてまいります。



※普及促進連絡会議のホームページ

<http://www.kaikeikanrimetro.tokyo.jp/fukyusokushin.html>

【メンバー】

東京都、大阪府、新潟県、愛知県、町田市、大阪市、江戸川区、吹田市、郡山市、荒川区、福生市、八王子市、中央区、世田谷区、品川区、渋谷区及び板橋区の 17 団体が参加しています。（平成 29 年 5 月時点）

## ②平成 29 年度地方公会計研修～公会計の活用等について～

本年2月14日（水）に、「平成 29 年度地方公会計研修 ～公会計の活用等について～」が開催されました。本研修は、公会計整備後の財務書類等の活用等について、府内市町村の理解を深めてもらうことを目的に、本府市町村課が開催したもので、参加団体は23市町でした。

当日は、普及促進連絡会議メンバーである東京都、大阪府、大阪市、吹田市が講師やファシリテーターとして出席しました。

第1部では東京都から、「公会計整備後の運用について」と題した講義が行われました。また、大阪府からは「財務書類の活用事例・見せ方事例」を中心に講義しました。

第2部では、東京都・大阪府・大阪市・吹田市の職員がファシリテーターを務め、3つのグループに分かれて、府内市町と意見交換会を行いました。財務書類を作成する過程で多くの自治体が直面する5つのテーマを取り上げ、活発なディスカッションが行われました。

### 全体講義の様子



#### 第1部 全体講義の内容

- 公会計整備後の運用について(東京都会計管理局)
  - ・決算作業の留意点
  - ・継続的な取組
- 財務諸類の活用事例・見せ方事例(大阪府会計局)
  - ・大阪府の財務諸表の特徴
  - ・財務諸表の活用

#### 第2部 意見交換会テーマ(各グループ共通)

- ・財務諸表の公表
- ・新公会計制度運用に係る相談体制
- ・「資産」と「費用」の計上基準
- ・日々の仕訳入力について
- ・システムについて

大阪府会計局会計指導課新公会計制度グループ

電話：06-6941-0351（代表）

2109・2110・6460（内線）



### 意見交換会の様子

[新公会計制度による大阪府の財務諸表の掲載は、大阪府ホームページ（カテゴリーからさがす）⇒「府政運営・市町村」⇒「財政」⇒「新公会計制度による大阪府の財務諸表について」をご覧ください。](#)

